

# パブリックコメント実施結果

意見募集期間：平成29年2月1日から平成29年2月21日まで

意見提出者数：1人（FAX 受信）

意見提出件数：1件

## 1 寄せられた意見

| 意見者        | 意見の内容   |
|------------|---|
| 穂別地区<br>男性 | <p>公共施設等総合管理計画（素案）を読んで特に今後インフラ整備は最低限住民が生活していく中で必要不可欠と思いますが、整備の優先順位を見定めて効率的な整備をしていただきたい。</p> <p>又、住民の人口が少ない地区ほどインフラ整備が必要だと思いますので、その点を考慮していただきたい。</p> |

## 2 町の考え方と計画書への反映

寄せられた意見については、以下の視点により計画の本文に反映します。

**視点①：インフラ系公共施設のあり方を、優先順位を見定め、効率的な対策について考える視点**

**視点②：人口の多少のみに依らない、町民ニーズや地域バランスに依拠した整備等の視点**

| 記載箇所  | 変更前  | 変更後  |
|---|--|--|
| 計画書 P17<br>3-1 基本姿勢<br>3-1-2 まちづくりの視点で考える<br>1～2行<br>反映理由：視点②           | 公共施設は、行政サービスを提供する場所や、町民活動の場として機能など、それぞれ役割や機能を有し、まちづくりを実践する場となっています。    | 公共施設は、行政サービスを提供する場所や、町民活動 <u>を実践する場所、そして生活や交通を支える機能など、様々な役割を有しており、まちづくりの重要な役割を担っています。</u>                            |
| 計画書 P17<br>3-1 基本姿勢<br>3-1-2 まちづくりの視点で考える<br>①まちづくり計画との整合<br>反映理由：視点①・② | 「まちづくり計画」や「まち・ひと・しごと総合戦略」などの方向性と整合を図りながら、まち全体や地区単位などの施設配置のあり方を考えていきます。 | 「まちづくり計画」や「まち・ひと・しごと総合戦略」などの方向性と整合を図りながら、まち全体や地区単位などの施設配置のあり方 <u>や、地域の暮らしや活力を支えるインフラ施設のあり方を、優先順位を見定めながら</u> 考えていきます。 |
| 計画書 P34<br>5-1 道路<br>5-1-2 道路の方針<br>反映理由：視点①                            | また、早期に道路施設の損傷を発見し、必要な対策を効果的に実施することで道路の長寿命化を図ります。                       | また、早期に道路施設の損傷を発見し、必要な対策を効果的 <u>かつ効率的</u> に実施することで道路の長寿命化を図ります。   |

※インフラ系公共施設には、道路の他に、「橋梁」・「上水道」・「下水道」がありますが、道路以外の方針には、効率化に関する記述が既にされていることから、変更しないこととします。